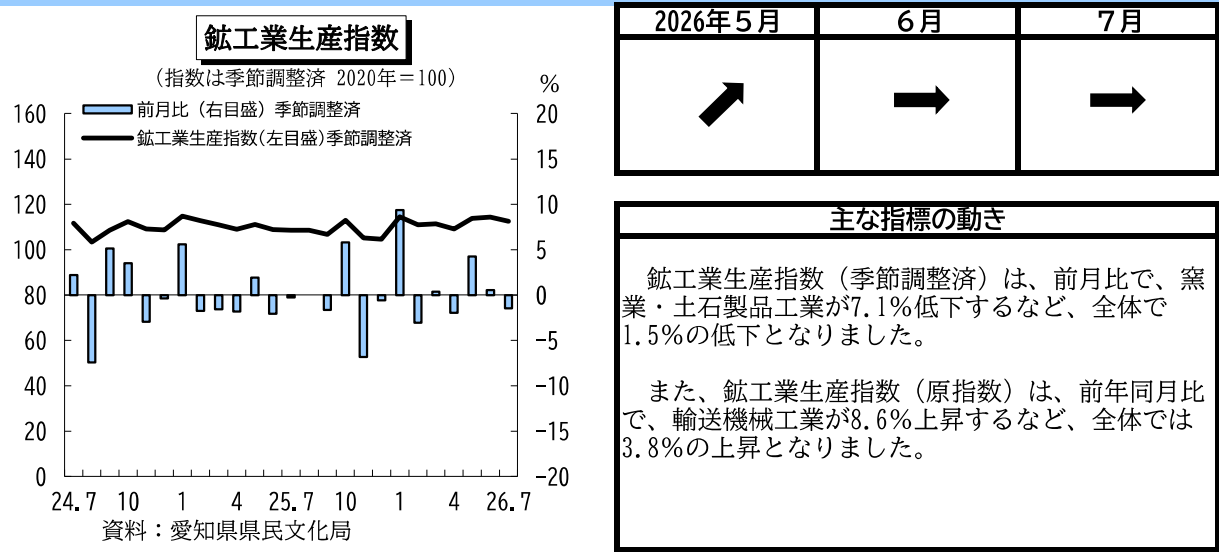


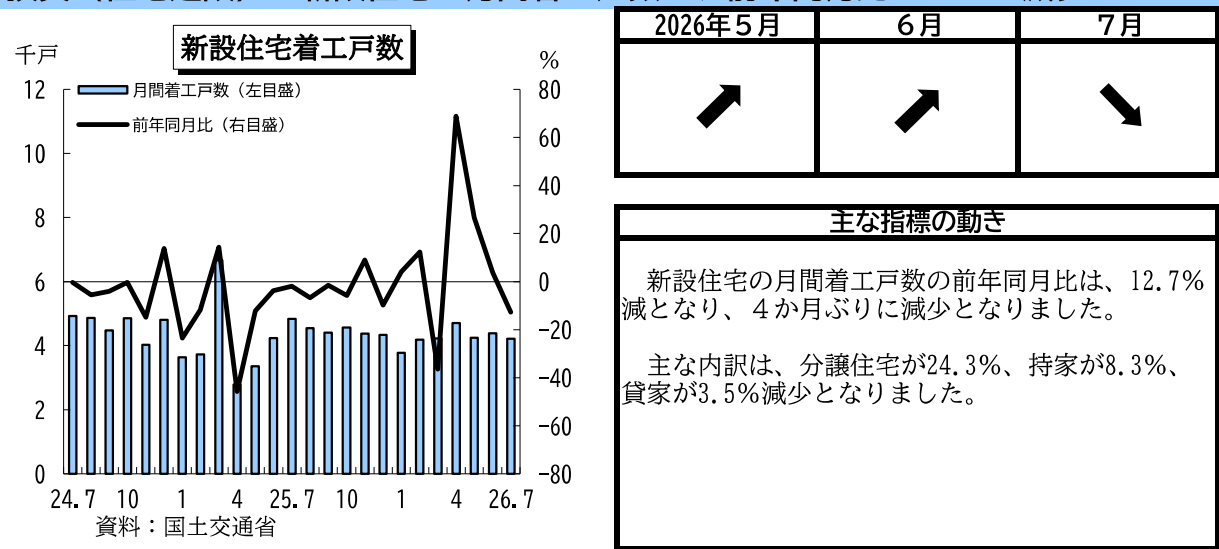
あいち経済の動き（月報）

（2026年7月分）

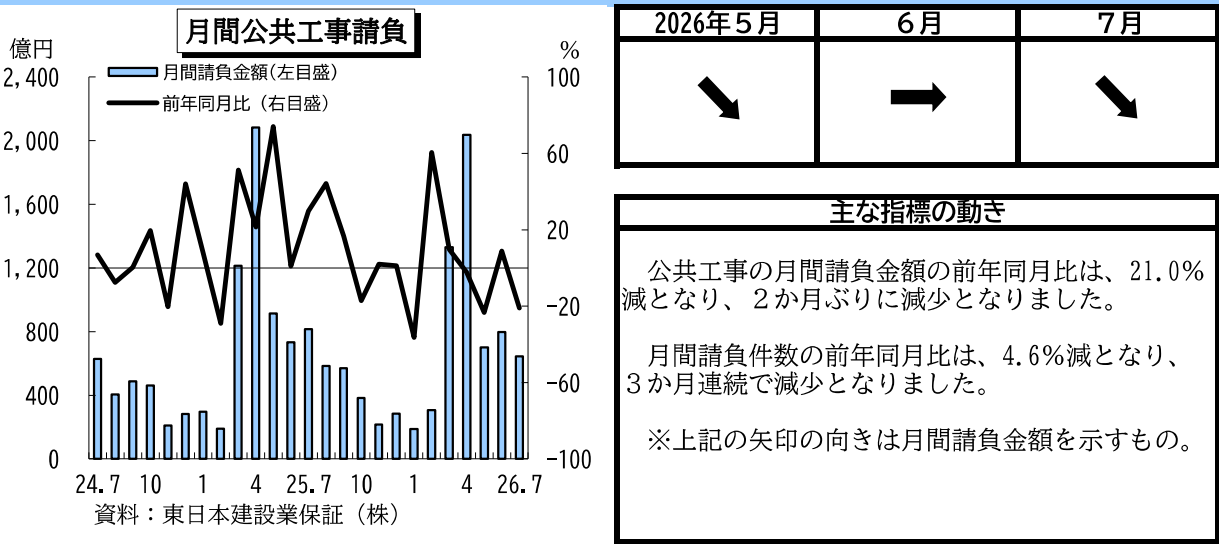
生産：鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月比1.5%の低下



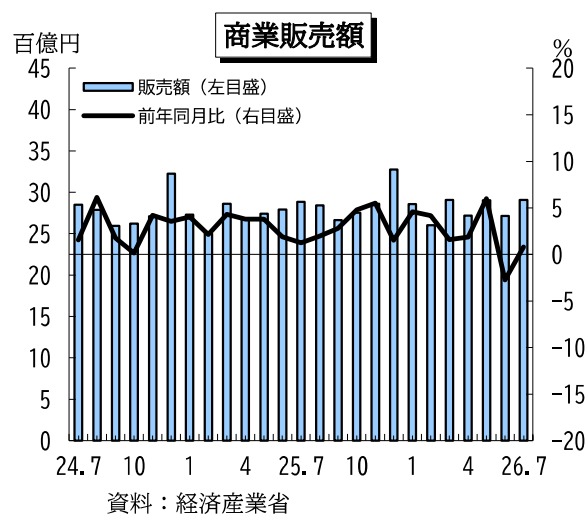
投資（住宅建設）：新設住宅の月間着工戸数は、前年同月比12.7%の減少



投資（公共工事）：公共工事の月間請負金額は、前年同月比21.0%の減少



個人消費：商業販売額は、前年同月比0.8%の増加



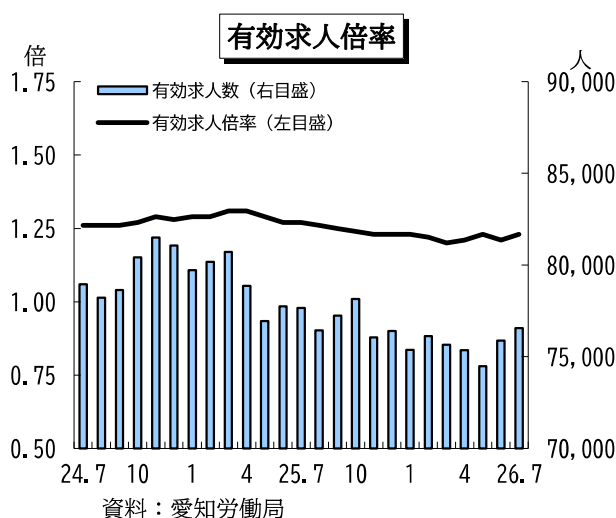
2026年5月	6月	7月
↗	↘	→

主な指標の動き

スーパーなどの商業販売額の前年同月比は、0.8%増となり、2か月ぶりに増加となりました。

主な内訳は、家電大型専門店が13.4%、ドラッグストアが4.5%増加し、百貨店が9.8%の減少となりました。

雇用：有効求人倍率は、1.23倍



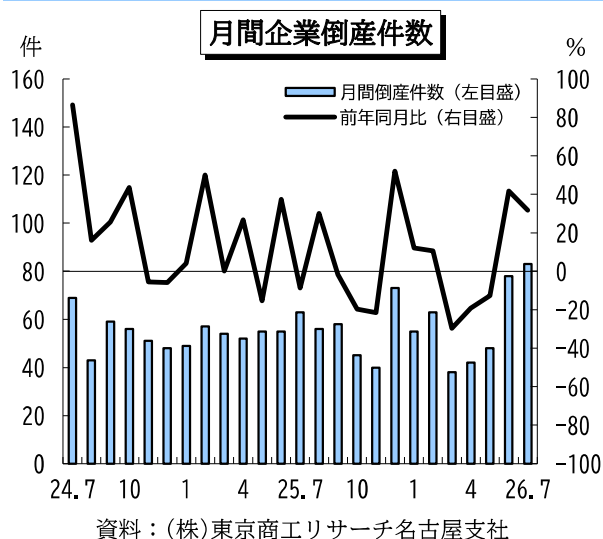
2026年5月	6月	7月
↗	↗	↗

主な指標の動き

有効求人倍率は、1.23倍と2か月ぶりに上昇となりました。

有効求人数の前年同月比は、1.4%減となり、26か月連続で減少となりました。

企業（倒産）：月間倒産件数は、前年同月比31.7%の増加



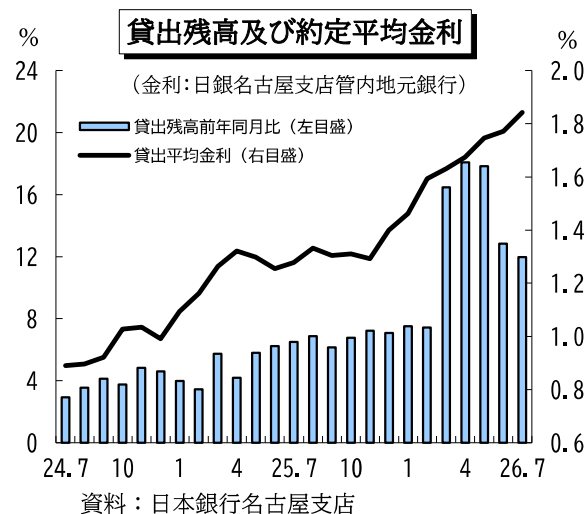
2026年5月	6月	7月
↗	↘	↘

主な指標の動き

企業の月間倒産件数は83件となりました。また、前年同月比では31.7%増となり、2か月連続で増加となりました。

業種別にみると、倒産件数の多い順に、サービス業他が23件、建設業が19件、小売業が14件、卸売業が13件、製造業が10件、運輸業が2件、不動産業、情報通信業が各1件となりました。

企業（金融）：貸出残高は、前年同月比12.0%の増加



2026年5月	6月	7月
↗	→	→

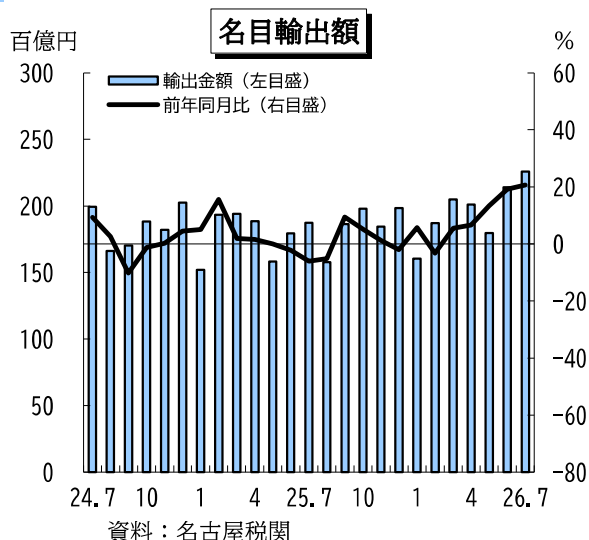
主な指標の動き

貸出残高の前年同月比は、12.0%増となり、50か月連続で増加となりました。

貸出金利は、前月から0.072ポイント上昇し、8か月連続で上昇となりました。

※上記の矢印の向きは貸出残高を示すもの。

貿易（輸出）：名目輸出額は、前年同月比20.7%の増加



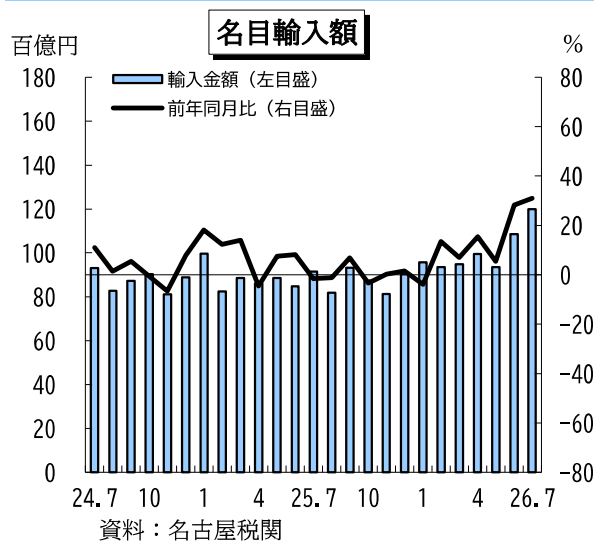
2026年5月	6月	7月
↗	↗	↗

主な指標の動き

名目輸出額の前年同月比は、20.7%増となり、5か月連続で増加となりました。

内訳を地域別にみると、EU向けの輸出が28.0%、北米向けが23.0%、アジア向けが16.6%の増加となりました。

貿易（輸入）：名目輸入額は、前年同月比31.1%の増加



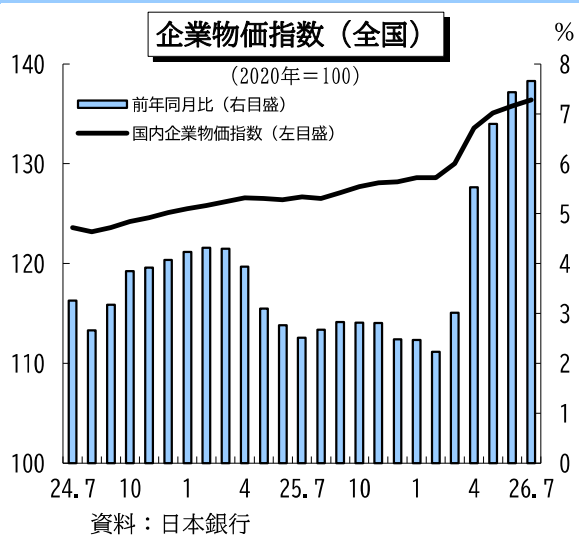
2026年5月	6月	7月
→	↗	↗

主な指標の動き

名目輸入額の前年同月比は、31.1%増となり、6か月連続で増加となりました。

内訳を地域別にみると、北米からの輸入が48.9%、アジアからは42.2%増加し、EUからは9.0%の減少となりました。

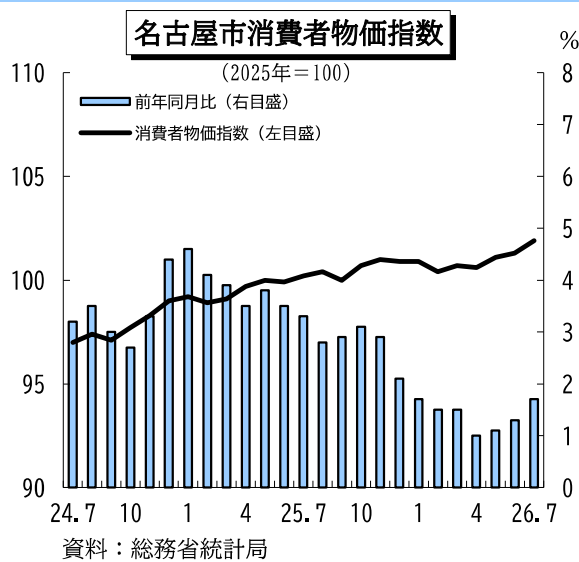
物価（企業物価）：企業物価指数は、前年同月比7.7%の上昇



2026年5月	6月	7月
↗	↗	↗

主な指標の動き
国内品の企業物価指数（2020年＝100）は、136.4となりました。また、前年同月比は7.7%上昇し、65か月連続で上昇となりました。
前月比では0.4%の上昇となりました。

物価（消費者物価）：名古屋市消費者物価指数は、前年同月比1.7%の上昇



2026年5月	6月	7月
↗	↗	↗

主な指標の動き
名古屋市消費者物価指数（総合）（2025年＝100）は、101.9となりました。また、前年同月比は1.7%上昇し、57か月連続で上昇となりました。
前月比では0.7%の上昇となりました。

（注）矢印は、3か月前比を中心に変化の方向を表すため、毎月の変動とは異なる場合があります。

経済指標の矢印判定の推移

	2026年 2月	3月	4月	5月	6月	7月
生産	→	→	→	↗	→	→
投資(住宅建設)	↗	↘	↗	↗	↗	↘
投資(公共工事)	↗	↗	→	↘	→	↘
個人消費	→	→	→	↗	↘	→
雇用	→	→	→	↗	↗	↗
企業(倒産)	↘	↗	↗	↗	↘	↘
企業(金融)	↗	↗	↗	↗	→	→
貿易(輸出)	↘	↗	↗	↗	↗	↗
貿易(輸入)	↗	↗	↗	→	↗	↗
物価(企業物価)	↗	↗	↗	↗	↗	↗
物価(消費者物価)	→	→	→	↗	↗	↗
↗	5	6	6	9	6	5
→	4	4	5	1	2	2
↘	2	1	0	1	2	3
⇨	0	0	0	0	1	1

(注) 水平矢印の黒色・白色は直近の上向き・下向き矢印に依存する。

あいち経済の動き・矢印判定基準等

		使用データ	矢印判定基準
生 産		愛知県民文化局統計課「愛知県鉱工業指数」／生産指数（鉱工業）	↑：前月比3%以上プラスかつ対3か月前比プラス ↓：前月比3%以上マイナスかつ対3か月前比マイナス →：上記以外
投 資	住宅建設	国土交通省「住宅着工統計」／新設住宅着工戸数	↑：月間着工戸数の対前年同月比3%以上プラスかつ同比の対3か月前比プラス ↓：月間着工戸数の対前年同月比マイナスかつ同比の対3か月前比マイナス →：上記以外
	公共工事	東日本建設業保証㈱「公共工事前払金保証統計」／月間請負金額	↑：対前年同月比3%以上プラスかつ同比の対3か月前比プラス ↓：対前年同月比マイナスかつ同比の対3か月前比マイナス →：上記以外
個 人 消 費		経済産業省「商業動態統計」のうち「業態別、都道府県別、商品別販売額等」／商業販売額合計	↑：対前年同月比5%以上プラスかつ同比の対3か月前比プラス ↓：対前年同月比マイナスかつ同比の対3か月前比マイナス →：上記以外
雇 用		愛知労働局「最近の雇用情勢」／有効求人倍率	↑：有効求人倍率1超かつ対3か月前比プラスの場合又は有効求人倍率対前月0.1ポイント以上プラスで、かつ対3か月前比0.2ポイント以上プラスの場合 ↓：有効求人倍率1未満かつ対3か月前比マイナスの場合又は有効求人倍率対前月0.1ポイント以上マイナスで、かつ対3か月前比0.2ポイント以上マイナスの場合 →：上記以外
企 業	倒 産	㈱東京商工リサーチ名古屋支社「東海三県下企業倒産動向」	↑：月間倒産件数の対前年同月比マイナスかつ同比の対3か月前比マイナス ↓：月間倒産件数の対前年同月比5%以上かつ同比の対3か月前比プラス →：上記以外
	金 融	日本銀行名古屋支店「都道府県別預金、現金、貸出金（国内銀行）」／貸出残高	↑：対前年同月比1%以上プラスかつ同比の対3か月前比プラス ↓：対前年同月比マイナスかつ同比の対3か月前比マイナス →：上記以外
貿 易	輸 出	名古屋税関「管内貿易概況」／名目輸出額	↑：対前年同月比5%以上プラスかつ同比の対3か月前比プラス ↓：対前年同月比マイナスかつ同比の対3か月前比マイナス →：上記以外
	輸 入	同 上／名目輸入額	同 上
物 価	企 業 物 価	日本銀行「企業物価指数」／国内企業物価	↑：対前年同月比1%以上プラスかつ対3か月前比プラス ↓：対前年同月比マイナスかつ対3か月前比マイナス →：上記以外
	消 費 者 物 価	総務省統計局「消費者物価指数」／名古屋市（総合）	同 上
区 分		上 昇 	横 ば い  下 降 

（注）1. 矢印は、対前年比、3か月前比を中心に変化の方向を表す。

2. 「倒産」については、倒産件数が上昇の場合は“↘”を、下降の場合は“↗”を表示する。